



平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月13日

上場会社名 株式会社 ポスフル
(URL <http://www.posful.co.jp>)

(コード番号: 7512 東証第一部・札証)
TEL: (011) 865 - 9405

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 植村 忠規
問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 氏名 山本 宏之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・ たな卸資産の計上基準は、実地たな卸は行わず帳簿たな卸によっております。
 ・ その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便な方法を採用しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ・ 当第1四半期より、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日～平成18年5月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第1四半期	28,875	5.3	787	60.1	595	64.3	1,629	-
18年2月期第1四半期	30,485	2.1	492	-	362	-	386	-
(参考)18年2月期	114,250		1,186		451		722	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第1四半期	73	61	-	-
18年2月期第1四半期	15	77	-	-
(参考)18年2月期	30	14	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
四半期連結財務諸表は、平成18年2月期(第1四半期)より作成しているため、平成18年2月期第1四半期の売上高以外の対前年同四半期比については記載しておりません。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期(平成18年3月1日～平成18年5月31日)におけるわが国の経済はデフレ傾向から脱却し、原油高を背景にむしろインフレ傾向が出現しつつあります。各企業の業績発表は総じて好調であり、景気回復が順調に継続しているとの見解があるところではありますが、小売業界は税金・社会保障負担など個人所得に係わる先行きの不透明感を払拭できない状況が続いております。

また、3月中旬以降4月後半にかけての降雪・低温が消費マインドに影響を与え、春物・初夏物商戦などで厳しい状況で推移いたしました。このような環境の下、当社は平成18年度を地域のお客様のニーズにお応えできる生活百貨店業態の再構築と、創業の原点に立ち返り道内のリーディングカンパニーを目指す初年度と位置づけ業績の回復に努力してまいりました。

売上高につきましては288億75百万円(前年同期比94.7%、なお昨年5月22日に東苗穂店を閉店、既存店ベースで前年同期に対し99.9%)でありました。部門別の売上高の状況はつぎのとおりであります。

衣料品部門におきましては降雪・低温などの影響もあり、その結果104億30百万円(前年同期比92.5%、既存店前年同期比99.9%)となりました。住生活部門におきましては書籍などの伸長がありましたが46億43百万円(同93.4%、同100.4%)となりました。食品部門におきましては「火曜市」の販促の浸透、重点販売商品の強化などに努力いたしましたが128億52百万円(同97.0%、同99.9%)となりました。

利益面につきましては、販売費および一般管理費の全般的な削減があり営業利益7億87百万円(前年同期比160.1%)、経常利益5億95百万円(同164.3%)となりました。なお、平成19年2月期から固定資産

の減損会計を適用したことにより、当第1四半期に25億22百万円の減損損失を計上いたしました。これにより四半期純損失が16億29百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年2月期第1四半期	84,224	17,241	20.5	798 80
18年2月期第1四半期	91,726	20,032	21.8	818 06
(参考)18年2月期	88,097	19,481	22.1	866 43

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	1,170	220	2,728	6,402
18年2月期第1四半期	1,579	425	83	7,346
(参考)18年2月期	3,858	574	1,678	8,181

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、期首残高に比べ17億79百万円減少し、64億2百万円となりました。

また、当第1四半期における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は11億70百万円となりました。これは主に、棚卸資産の減少額8億25百万円、賞与引当金の増加額2億99百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2億20百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得により2億92百万円減少したこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は27億28百万円となりました。これは、短期借入金の減少・社債の償還・長期借入金の約定返済により21億3百万円減少したこと、自己株式の取得により5億13百万円減少したこと等によるものであります。

【参考】

3. 平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	55,800	300	1,680
通期	114,500	1,020	1,450

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 67円18銭

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成19年2月期の業績につきましては計画に対し概ね想定の範囲内で推移しており、平成18年4月13日の決算発表時に公表いたしました中間期及び通期の業績予想は変更していません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 〔平成19年2月期 第1四半期末〕	前年同四半期 〔平成18年2月期 第1四半期末〕	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	6,402	7,346	944		8,181
2. 受取手形及び売掛金	1,928	3,701	1,773		1,464
3. たな卸資産	8,822	9,131	308		9,648
4. 繰延税金資産	352	292	60		349
5. その他	2,312	2,599	287		2,362
貸倒引当金	5	14	9		5
流動資産合計	19,812	23,057	3,245	14.1	22,001
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	13,126	14,805	1,678		14,643
(2) 土地	7,147	7,235	87		7,273
(3) その他	325	612	287		425
有形固定資産合計	20,599	22,653	2,053	9.1	22,342
2. 無形固定資産					
3. 投資その他の資産	5,471	6,101	630	10.3	5,602
(1) 信託建物	4,202	4,403	201		4,253
(2) 信託土地	4,114	4,114	-		4,114
(3) 長期債権	5,525	5,627	101		5,548
(4) 長期差入保証金	19,502	20,925	1,422		19,703
(5) 繰延税金資産	903	974	70		483
(6) その他	4,258	3,833	424		4,208
貸倒引当金	180	21	159		180
投資その他の資産合計	38,326	39,857	1,530	3.8	38,131
固定資産合計	64,397	68,611	4,214	6.1	66,076
繰延資産					
	15	57	41	73.6	20
資産合計	84,224	91,726	7,502	8.2	88,097

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	7,532	8,140	607		7,394
2. 短期借入金	19,027	19,707	679		12,600
3. 賞与引当金	624	529	94		324
4. 販売促進引当金	87	83	4		110
5. 店舗閉鎖損失引当金	-	79	79		-
6. その他	5,559	8,283	2,723		13,427
流動負債合計	32,832	36,823	3,991	10.8	33,858
固定負債					
1. 社債	3,700	5,800	2,100		4,050
2. 長期借入金	23,955	22,883	1,072		24,615
3. 退職給付引当金	828	800	28		840
4. 役員退職引当金	242	264	21		261
5. 長期預り保証金	4,691	4,802	110		4,706
6. その他	731	303	428		283
固定負債合計	34,150	34,854	703	2.0	34,758
負債合計	66,982	71,677	4,694	6.5	68,616
(少 数 株 主 持 分)					
少数株主持分	-	16	16		-
少数株主持分合計	-	16	16	-	-
(資 本 の 部)					
資本金	-	4,099	4,099	-	4,099
資本剰余金	-	3,644	3,644	-	3,644
利益剰余金	-	12,084	12,084	-	12,420
その他有価証券評価差額金	-	205	205	-	468
自己株式	-	0	0	-	1,151
資本合計	-	20,032	20,032	-	19,481
負債・少数株主持分及び資本合計	-	91,726	91,726	-	88,097
(純 資 産 の 部)					
株主資本					
1. 資本金	4,099	-	4,099		-
2. 資本剰余金	3,644	-	3,644		-
3. 利益剰余金	10,679	-	10,679		-
4. 自己株式	1,664	-	1,664		-
株主資本合計	16,758	-	16,758	-	-
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	483	-	483		-
評価・換算差額等合計	483	-	483	-	-
少数株主持分	-	-	-	-	-
純資産合計	17,241	-	17,241	-	-
負債、純資産合計	84,224	-	84,224	-	-

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 〔平成19年2月期〕 第1四半期	前年同四半期 〔平成18年2月期〕 第1四半期	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	28,875	30,485	1,609	5.3	114,250
売上原価	21,856	23,181	1,325	5.7	86,227
売上総利益	7,019	7,303	284	3.9	28,023
営業収入	1,500	1,409	91	6.5	5,928
営業総利益	8,520	8,713	192	2.2	33,952
販売費及び一般管理費	7,732	8,221	488	5.9	32,766
営業利益	787	492	295	60.1	1,186
営業外収益	57	116	59	50.7	299
営業外費用	248	245	3	1.4	1,033
経常利益	595	362	233	64.3	451
特別利益	19	557	538	96.6	1,839
特別損失	2,522	158	2,364	1,495.0	902
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失()	1,907	761	2,669	-	1,389
法人税、住民税及び事業税	153	42	111	264.9	93
法人税等調整額	432	317	749	-	572
少数株主損失	-	16	16	100.0	-
四半期(当期)純利益又は四半期純損失()	1,629	386	2,015	-	722